



清流

和魂 協力する人
行 自主性のある人
進んで行く人

125号

発行：三和中学校PTA 編集：教養委員会 印刷：(株)キョクトー

「ねーねー教えて」 学校長 藤井俊孝

わからないとき、困ったとき、「ねーねー教えて？」や「ねーこどうするの？」と問いかけてみましょう。このように言える関係があることは、素晴らしいことだと思います。言えたとき、『どんな内容を、誰に言えたか、何を学べたか、そのあとの自分の気持ちはどうだったか』を確認してみてください。

このように言えたときは、自分自身が疑問を持っていることなので、教えてもらって解決でき、「あーそうか！」とよくわかります。したがって、自分のものになってきます。

また、このように言える人間関係があることに喜びを感じます。困ったら他の人の力を借りることができることを知っているからこそ、安心して生きていける。自立できる。

しかしそうはいつでも、わからないときほど援助を求めるのではなく、自力で克服しようと、もがくことが多いものです。落ち込んでしまいます。でも、こんなとき、疑問を仲間に関心し、解決できると大きくジャンプできることがあります。私たちは、親や先生、友達や職場の仲間に、このように言いながら、自立・成長してきています。

生徒たちにも、授業で、このように言える状況をつくっていきたくと思っています。



今年、トイレ掃除から

4月23日
広島掃除に学ぶ会主催の『トイレ掃除』(127回目)開催
参加者276名で学校中のトイレを磨きました。
<http://www.itsuji.co.jp/mandara/sm/sm.htm>



なぜトイレ掃除なのか？

- 1 謙虚な人になれる
 - 2 気づく人になれる
 - 3 感動の心をはぐくむ
 - 4 感謝の心が芽生える
 - 5 心みがく
- (学ぶ会HPより)



ぼんじてっいりようじゅさいこん 凡事徹底・良樹細根

PTA会長 橋本英樹

今年はこの二つの言葉をキーワードにしたいと思っています。

4月23日に広島掃除に学ぶ会に来ていただいて、総勢300名近くでトイレ掃除をやりました。たくさんの生徒・先生・保護者が参加してくださり感激いたしました。いいスタートが切れたと思っています。

冒頭に‘凡事徹底’と書きましたが、単純な掃除！！これを毎日続ける事が大事な訳です。みなさんも頭ではわかっていますが実際に実行できるかどうかです！日本掃除に学ぶ会の鍵山会長は毎日実行して10年で偉大なり、20年で恐るべし、30年で歴史なり、とっておられます。

‘良樹細根’良い木は見えない土の中に立派な根が大きく張っています。三和中はマンモス校です、見かけは巨木で立派に見えても、いい根が張ってなかったらどうでしょう！？ちょっとした台風で倒れてしまうでしょう！！生徒たちも今年ボランティア活動に力を入れるそうです。頼もしいことです！我々も一緒になって三和中学校に立派ないい根が張るように頑張りたいものです。今年1年よろしくお願ひいたします。

【参加者の感想より】

- 最初はどうなることかと思っただけど、掃除をやり終えてきれいになった事がすごく嬉しかったし、やったかいがありました。
- 最初は、裸足でやるのがすごく嫌でやりたくなかったけど、最後はそんな気持ちは消えていって楽しくなりました。またやりたいです。
- 普段掃除をしない、汚れている所まできれいになって嬉しかったし、達成感が持てた事がとても良かったと思います。
- ここの卒業生で、昔懐かしい男子トイレの便器に手を突っ込む事は複雑な心境だったのですが、やっていくうちに熱中してきてだんだんきれいになっていく便器を見て気持ち良くなりました。とてもいい体験をさせて頂いたと思いました。ありがとうございました。